

議 会 かながわ

令和4年 第2回定例会
(5月17日から7月21日まで)

No.175 令和4年(2022年)
8月22日(月)発行



県議会ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/>

神奈川 検索

編集・発行・お問合せ 議会局政策調査課
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
電話 (045) 210-1111 (代表) (045) 210-7564 (直通)
FAX (045) 210-8907



緑のハートのマークは、県議会のマークです。緑は神奈川県を自然を表し、開かれたハートは、県議会の活動で県民の皆さまの心をつなぐたいという、願いが込められています。

神奈川県議会フェイスブック公式アカウント
皆さまのフォローをお待ちしております！



議長、副議長決まる

令和4年第2回神奈川県議会定例会は、5月17日から7月21日まで開かれました。5月24日には正副議長の選挙が行われ、議長には、しきだ博昭議員(自民党)、副議長には、曾我部久美子議員(かながわ県民・民主フォーラム)が選出されました。

令和4年度6月補正予算等を可決

7月21日には、国の「コロナ禍における『原油価格・物価高騰等総合緊急対策』」に対応し、県民生活や県内経済への影響を緩和するための対策や、新型コロナウイルス感染症対策など当初予算編成後の状況の変化により、早急な対策を要するものについて、総額254億200余万円の6月補正予算を可決しました。

このほか、神奈川県廃棄物の不適正処理の防止等に関する条例の一部を改正する条例などを可決しました。

可決した
主な条例案の
概要

●神奈川県廃棄物の不適正処理の防止等に関する条例(改正)
プラスチックに係る資源循環をより一層推進するため、県がプラスチックごみ対策を継続的に推進するための根拠規定や、事業者、県民の責務規定の追加などを行うための条例案を審議し、改正を行いました。

ともに生きる社会の実現に向けて

7月26日(火)、津久井やまゆり園(相模原市緑区)にて行われた津久井やまゆり園事件追悼式に、しきだ議長と曾我部副議長が出席しました。同日、議長は、このような事件が二度と繰り返されないよう、共生社会の実現に向けて、県議会としても全力を尽くすことを改めて誓い、次のとおり声明を発表しました。

共生社会の実現を目指し更なる取組を進める議長声明

平成28年7月26日未明に県立津久井やまゆり園で、多数の利用者等の命が奪われる大変痛ましい事件が発生してから、今日で6年を迎えました。

事件で亡くなられた方々と、最愛のご家族を失われたご遺族の皆様方に、改めてお悔やみ申し上げますとともに、事件により心身に傷を負われた方々に、心からお見舞いを申し上げます。

神奈川県議会は、あの日から今日まで、「ともに生きる社会かながわ憲章」の策定をはじめ、施設の再生、意思決定支援の取組、鎮魂のモニュメントの設置等について、真摯な議論を重ねて参りました。

さらに、この痛ましい事件を決して風化させることなく、二度と繰り返さぬよう、平成28年10月、県と共同し、「ともに生きる社会かながわ憲章」を定め、障がい者に対するいかなる偏見や差別を断じて容認することなく、すべての人の命を大切に、一人ひとりの人格と個性が尊重され、誰もが、その人らしく暮らすことのできる地域社会の実現に向け、真摯に取り組む決意を内外に示すとともに、その理念の普及に努めて参りました。

私たちは断固とした決意をもって、障がい者に対する理解の促進と人権尊重に向けた啓発活動及び障がい者福祉政策の更なる充実に向けた取組を着実に進めていかなければなりません。

よって、神奈川県議会は、県民一人ひとりが、かけがえのない命の尊さを自覚し、ともに生きる喜びを分かち合うことのできる共生社会の実現に向けて、全力を尽くすことを、改めて、ここに誓います。

令和4年7月26日

神奈川県議会議長 しきだ 博昭

また、県議会では、7月20日(水)に「ともに生きる社会かながわ憲章」*のチラシをJR桜木町駅前で配布し、憲章の理念の普及啓発を図りました。当日は、議長、副議長、各会派代表等の議員23名が参加しました。



憲章への理解を呼び掛けるしきだ議長 チラシの配布終了後の議員

*詳細は3面をご覧ください。

議長



しきだ 博昭
ひろあき
自民党
横浜市都筑区

常に政策を磨き、立案機能を存分に発揮していくことを通じ、時代の要請と県民の皆さまの負託に応えてまいります

このたび、名誉と伝統ある神奈川県議会第115代議長に就任いたしました。重責に身が引き締まる思いです。

本県においては、共生社会の実現に向けた取り組みの一層の推進、新型コロナウイルス感染症への対応やウクライナ問題など、取り組むべき課題が山積しています。

県議会は、こうしたさまざまな課題を解決していくため、常に、研さんを重ねるとともに、調査研究に励み、政策を磨き、立案機能を存分に発揮していくことを通じ、時代の要請と県民の皆さまの負託に応えてまいります。

私には、常日頃、胸に刻み、拠り所としている言葉があります。それは、中国の古典の一節にある、「先憂後楽」という言葉です。「天下の憂いに先立って憂い、天下の楽しみに遅れて楽しむ」、すなわち、「憂い」があれば住民より先に気づき対処し、「楽しみ」を享受するのは住民の後で良いということです。

こうした心構えのもと、県議会が、県民の皆さまから、さらなる信頼と共感を得られるよう、自らの置かれた立場、与えられた環境の中、最善を尽くしてまいります。どうぞ、よろしく願い申し上げます。

副議長



そがべ くみこ
曾我部 久美子
かながわ県民・民主フォーラム
横浜市戸塚区

公正かつ円滑な議会運営に努め、県民の皆さまの期待に応えることができるよう取り組んでまいります

このたび、栄えある神奈川県議会第116代副議長に就任いたしました。身に余る光栄です。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大・長期化は、多くの県民・事業者の皆さまに困難をもたらしてきました。医療・福祉をはじめとした、新型コロナウイルス感染症対策の最前線で働く方々のご尽力に感謝申し上げます。

二元代表制の一翼を担う我々、県議会としまして、こうした難局を乗り越えるため、県執行機関と十分な連携を図りながら対応していくことが大変重要であると考えております。

公正かつ円滑な議会運営に努め、県民の皆さまの期待に応えることができるよう、神奈川県議会で4人目の女性副議長として、きめ細やかな視点を持ちながら、精一杯努めてまいります。よろしく願い申し上げます。

正副議長就任のごあいさつ動画はこちらから



主な活動 < 第2回定例会 >

本会議など (5月17日~6月24日)

- 議長、副議長の選出
- 各委員の選任
- 知事提案説明
- 代表質問(2面)
- 一般質問(3面)
- 議案の審査
- 議案の採決(8面)

常任委員会

(7月12・15日)

- 議案等の審査(6面)

特別委員会

(7月13・20日)

- 調査

本会議

(7月21日)

- 議案等の採決(8面)



一般質問

6月23日(木)・24日(金)

紙面の都合上、質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、9月上旬発行予定の神奈川県議会会議録をご覧ください。

会派名・選挙区は、質問時点のものです。質問順は左上から下に続きます。

いちかわ かずひろ 自民党 藤沢市
市川 和広
 ケアラー※9・ヤングケアラー※10 支援

問 ケアラー・ヤングケアラー支援を様々な計画に位置付け、具体的な支援に取り組むべきと考えますが、知事の意向を伺う。
答 電話やLINEによる相談、支援専門員の配置、学習支援を行う団体への支援等の取り組みにより得られたノウハウや課題を関係機関と共有し、支援策の充実に向けて検討する。また、支援を様々な計画に位置付け、周知を図りながら分野横断的に取り組みの実効性を高めていく。

このほか 医療的ケア※11児及びその家族に対する支援、「当事者目線の障がい福祉」の実現、手話言語の推進などについて質問しました。

いちかわ さとし 立憲民主党・民権クラブ 横浜市磯子区
市川 さとし
 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者支援

問 自宅療養者の立場に立った支援にどう取り組んでいるのか、知事の所見を伺う。
答 支援体制を整えてきたが、療養者の意見も伺いながら、配食サービスのメニュー見直しなどを行った。また、市町村の支援が円滑に行われるよう協定を締結し、療養者情報を提供している。療養中に必要な情報は、「療養のしおり」の配布に加え、SMS※16により確実に届けている。

このほか 大岡川水系の水辺利用、土砂災害対策、水素社会実現に向けた取り組み、県立都市公園の公民連携推進などについて質問しました。

わき れいこ 立憲民主党・民権クラブ 藤沢市
脇 礼子
 重症心身障がい児者のための短期入所事業

問 県立総合療育相談センターを含めた重症心身障がい児者の短期入所事業をどう進めるのか、知事の所見を伺う。
答 今後、当事者、学識者、関係機関や市町村などの意見を伺いながら、県立総合療育相談センターの短期入所事業の運営方法を検討していく。また、県内の短期入所事業所の確保に努め、重症心身障がい児者とその家族が、地域で安心して暮らせる社会の実現に向けて取り組む。

このほか 新型コロナウイルス感染症の下水疫学調査※12、ねんりんピック※13かながわ2022機運醸成、県民の人権意識醸成などについて質問しました。

ます せいたろう 自民党 茅ヶ崎市
栢 晴太郎
 県内酪農業の支援

問 飼料価格の高騰により酪農経営が厳しい中、本県酪農業をどう支援していくのか、知事の見解を伺う。
答 県民80万人分に相当する新鮮でおいしい牛乳を生産している酪農家へ、飼料価格高騰に対する、国の支援制度でカバーできない生産者負担の増加への補助と、輸入飼料への依存から脱却するための中長期的な視点からの対策の両面に取り組むことで本県酪農業を支援していく。

このほか 県職員の意識改革、自殺対策、オールフレイル※17対策、茅ヶ崎海岸における侵食対策の推進などについて質問しました。

すすき ひでし 公明党 横浜市鶴見区
鈴木 ひでし
 子供を犯罪被害等から守る取り組み

問 「子ども警察手帳」の製作など、子供を犯罪被害等から守る取り組みについて、警察本部長の所見を伺う。
答 「子ども警察手帳」は知らない人に声を掛けられたときの対処方法や交通ルールなどを楽しく学び、防犯意識を高めるきっかけになる。今後「子ども警察手帳」とイラスト入りカードを、県警察のホームページから直接印刷、またはダウンロードして活用できるようにする。

このほか 自主夜間中学との連携、共生社会実現に向けたメタバース※14活用、児童相談所の更なる体制強化などについて質問しました。

いひの 飯野 まさたけ 立憲民主党・民権クラブ 鎌倉市
飯野 まさたけ
 県有知的財産等の利活用

問 県試験研究機関の研究活動について、知的財産の創造、保護及び活用していく機能が高めるため、特に知的財産の活用はどう取り組んでいくのか、知事の所見を伺う。
答 日本弁理士会と連携し、知的財産に関する県職員向け実務研修や知的財産活用に関する助言をいただく。また、地域との対話強化のため、産学公連携に関する専門知識を有する外部機関との連携もより一層強化する。

このほか 新型コロナウイルス感染症の罹患後症状、ラグビーワールドカップ2019™のレガシーなどについて質問しました。

たけだ しょう 自民党 横浜市港北区
武田 翔
 武力攻撃事態等に対応する国民保護の取り組み

問 万一の武力攻撃事態を想定した、県民の生命・身体を保護する取り組みの強化について、知事の見解を伺う。
答 県民がミサイル攻撃から身を守るための動画を作成、周知するとともに、避難施設の拡充に努めている。さらに職員の対応力強化のため、事態発生時の初動対応などの研修の充実を図った。今後は、国や市町村と連携した訓練を強化し、有事への対応が円滑にできるよう練度の向上を図る。

このほか 国民保護下の赤十字標章※15、配慮が必要な方への就労支援、特別支援学校在籍者の保護者の負担軽減などについて質問しました。

あくたがわ かおる 自民党 座間市
芥川 薫
 都市計画道路座間南林間線の整備

問 都市計画道路座間南林間線の県整備区間における取り組み状況と今後の取り組みについて、県土整備局長に伺う。
答 土地所有者との境界確認作業が順調に進めば、今年度内に土地や建物の所有者を対象にした用地取得や建物の補償に関する説明会を開催し、その後、整備の必要性や補償内容を丁寧に説明する。座間市と連携し、地域の理解と協力を得ながら、整備をしっかり進めていく。

このほか 河川の豪雨災害に備えた演習の実施、コミュニティの再生・活性化、地域のお祭り等への支援などについて質問しました。

用語解説

2面 3面 6面

- ※1 **特別自治市**
大都市の市域における、広域自治体・基礎自治体という従来の二層制の自治構造を廃止し、現行制度で国や道府県の事務とされているものも含め、基本的に地方が行うべき事務の全てを大都市が一元的に担う制度のこと。
- ※2 **アピランスケア**
がんの治療は外見に影響し(脱毛・皮膚の変色・爪の変化等)、生活するうえで苦痛をもたらすことがあり、そのような外見の変化によるつらさを和らげるための支援のこと。
- ※3 **ヘルプマーク**
義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、東京都が作成したマークのこと。
- ※4 **サンタリーボックス**
トイレの個室に置いている、トイレに流せないゴミや使用済みの生理用品などを入れる容器のこと。
- ※5 **キャリア教育**
一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育のこと。
- ※6 **子ども食堂**
家庭における共食(誰かと一緒に食事をする)が難しい子どもたちに対し、無料又は安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供する地域住民等による取り組みのこと。
- ※7 **DX**
Digital Transformationの略。データとデジタル技術を活用した抜本的な変革により、生活様式を向上させるという考えのこと。
- ※8 **ICT**
Information and Communication Technology(情報通信技術)の略。
- ※9 **ケアラー**
こころやからだに不調のある人の介護、看病、療育、世話、気づかいなど、ケアが必要な家族や近親者、友人、知人などを無償でケアする人のこと。
- ※10 **ヤングケアラー**
家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている若者のこと。
- ※11 **医療的ケア**
たんの吸引や鼻などから管を通して栄養剤を流し込む経管栄養など、在宅で家族が日常的に行っている医療的介助行為のことで、医療行為と区別している。
- ※12 **下水疫学調査**
下水中の新型コロナウイルスを検査・監視することにより、地域の新型コロナウイルス感染症のまん延状況の把握や、特定の施設における感染有無の探知等を行う調査のこと。
- ※13 **ねんりんピック**
全国健康福祉祭の愛称。主に60歳以上の高齢者を中心とした健康と福祉の祭典のこと。スポーツや文化種目など多様なイベントが催され、今年は神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市等の主催で、神奈川県内で初めて開催する。
- ※14 **メタバース**
インターネット上の仮想空間。利用者はアバター(自分自身の分身)を操作して他者と交流するほか、仮想空間上での商品購入といった試験的なサービスも行われている。
- ※15 **赤十字標章**
戦争や紛争などで傷ついた人々と、その人たちを救護する軍の衛生部隊や赤十字の救護員・施設等を保護するための赤十字マークのこと。
- ※16 **SMS**
Short Message Service(ショートメッセージサービス)の略。携帯電話やスマートフォン同士でテキストによるメッセージを電話番号により送受信するサービスのこと。
- ※17 **オールフレイル**
高齢者の歯・口腔機能の低下により、虚弱や老衰など介護が必要となる一歩手前の段階のこと。
- ※18 **ナッジ**
「Nudge」とは、「ひじでそっと突く」という意味で、情報発信や選択肢の提示の仕方を工夫することにより、人々がより望ましい選択を取れるようそっと後押しする手法のこと。
- ※19 **PFI**
Private Finance Initiativeの略。公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力、技術的能力を活用して行う手法のこと。

ともに生きる社会かながわ憲章

津久井やまゆり園事件
この悲しみを力に、
ともに生きる社会を実現します

県立津久井やまゆり園での大変痛ましい事件を決して忘れず、真の共生社会の実現に向け、継続して取り組んでまいります。憲章全文はこちら

ともに生きる社会
かながわ憲章

神奈川県議会の対応
〒243-0292 相模原市緑区千木476 TEL:045-777-1141
問い合わせ先 神奈川県議会事務局 電話 045-210-7561 FAX 045-210-8987

議会報告会 in 相模原

日時 令和4年11月22日(火) 午後2時～午後5時

場所 津久井やまゆり園 (相模原市緑区千木476)

テーマ 「当事者目線の障がい福祉」及び「高齢者・障害者等介護の支援」
共生社会推進特別委員会を傍聴いただいた後、委員と皆さまの間で意見交換を行います。参加申し込み方法など詳しい内容は、10月に県議会ホームページなどでご案内します。皆さまの参加をお待ちしています。

主なアクセス
JR中央本線「相模湖駅」 神奈中バス2番乗り場「三ヶ木(桂橋経由)」行き、「津久井やまゆり園前」下車 バス乗車7分

■お問合せ
政策調査課調査・政策法制グループ
電話 (045) 210-7567

神奈川県議会 議会報告会

前回の議会報告会(令和元年実施)の様子

選挙区別議員紹介

横浜市

鶴見区(定数3)
川崎 修平 民主党
鈴木 ひでし 公明党
ためや 義隆 立憲民主党・民権クラブ

神奈川区(定数3)
中村 武人 立憲民主党・民権クラブ
上野 たつや 共産党

西区(定数1)
加藤 元弥 自民党

中区(定数2)
作山 ゆうすけ 立憲民主党・民権クラブ
原 聡祐 自民党

南区(定数2)
新堀 史明 自民党
岸部 都 立憲民主党・民権クラブ

港南区(定数2)
桐生 秀昭 自民党
浦道 健一 立憲民主党・民権クラブ

保土ヶ谷区(定数2)
高橋 栄一郎 自民党
望月 聖子 立憲民主党・民権クラブ

旭区(定数3)
須田 こうい 立憲民主党・民権クラブ
いそもと 桂太郎 自民党
小野寺 慎一郎 公明党

磯子区(定数2)
あらい 絹世 自民党
市川 さとし 立憲民主党・民権クラブ

金沢区(定数2)
大村 悠 自民党
松崎 淳 自民党

港北区(定数4)
嶋村 ただし 自民党
菅原 あきひと 立憲民主党・民権クラブ
武田 翔 自民党
大山 奈々子 共産党

緑区(定数2)
柳下 剛 自民党
古賀 照基 立憲民主党・民権クラブ

青葉区(定数3)
小島 健一 自民党
赤野 たかし 立憲民主党・民権クラブ
内田 みほこ 自民党

都筑区(定数2)
すとう 天信 立憲民主党・民権クラブ
しきだ 博昭 自民党

戸塚区(定数3)
松田 良昭 自民党
北井 宏昭 わが町
曾我部 久美子 かながわ県民・民主フォーラム

栄区(定数1)
楠 梨恵子 県政会

泉区(定数2)
田中 信次 自民党

瀬谷区(定数1)
松本 清 立憲民主党・民権クラブ
田村 ゆうすけ 横浜瀬谷区の会

川崎市

川崎区(定数3)
杉山 信雄 自民党
西村 くにこ 公明党
栄居 学 立憲民主党・民権クラブ

幸区(定数2)
田中 徳一郎 自民党
市川 よし子 立憲民主党・民権クラブ

中原区(定数3)
川本 学 自民党
たきた 孝徳 立憲民主党・民権クラブ
君嶋 ちか子 共産党

高津区(定数3)
小川 久仁子 自民党
斉藤 たかみ 立憲民主党・民権クラブ
石田 和子 共産党

宮前区(定数3)
持田 文男 自民党
佐々木 ゆみこ 神奈川ネット

多摩区(定数2)
柳瀬 吉助 立憲民主党・民権クラブ
土井 ゆうすけ 自民党
青山 圭一 立憲民主党・民権クラブ

麻生区(定数2)
石川 裕憲 立憲民主党・民権クラブ
相原 高広 県政会

相模原市

緑区(定数2)
山口 美津夫 自民党

中央区(定数3)
佐々木 正行 公明党
河本 文雄 自民党

南区(定数3)
細谷 政幸 自民党
京島 けいこ かながわ県民・民主フォーラム
小林 大介 立憲民主党・民権クラブ



選挙区と定数

会派名	呼称	議員数	団長	政務調査会会長
自由民主党神奈川県議会議員団	自民党	49人	長田 進治	あらい 絹世
立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団	立憲民主党・民権クラブ	28人	斉藤 たかみ	青山 圭一
公明党神奈川県議会議員団	公明党	8人	亀井 たかつぐ	西村 くにこ
日本共産党神奈川県議会議員団	共産党	5人	井坂 新哉	大山 奈々子
かながわ県民・民主フォーラム神奈川県議会議員団	かながわ県民・民主フォーラム	5人	近藤 大輔	菅原 直敏
県政会神奈川県議会議員団	県政会	4人	相原 高広	楠 梨恵子
わが町	わが町	1人	-	-
神奈川ネットワーク運動	神奈川ネット	1人	-	-
横浜瀬谷区の会	横浜瀬谷区の会	1人	-	-
厚木新世代の会	厚木の会	1人	-	-
合計(10会派)定数		105人		
		103人		

※会派とは…議会内で結成された、同じ考えを持った議員のグループのことを会派といいます。
 ※5月17日付けで、さとう知一議員が県政会を離脱し、厚木新世代の会を結成しました。
 ※5月25日付けで、てらさき雄介議員(立憲民主党・民権クラブ 相模原市中央区)が辞職しました。

横須賀市(定数5)
牧島 功 自民党
竹内 英明 自民党
亀井 たかつぐ 公明党
井坂 新哉 共産党
野田 治美 立憲民主党・民権クラブ

平塚市(定数3)
藤井 深介 公明党
森 正明 自民党
米村 和彦 立憲民主党・民権クラブ

鎌倉市(定数2)
永田 磨梨奈 自民党
飯野 まさたけ 立憲民主党・民権クラブ

藤沢市(定数5)
市川 和広 自民党
脇 礼子 立憲民主党・民権クラブ
国松 誠 自民党
松長 泰幸 県政会
渡辺 ひとし 公明党

小田原市(定数2)
おざわ 良央 自民党
佐々木 ナオミ 自民党

茅ヶ崎市(定数3)
永田 てるじ 自民党
榎 晴太郎 自民党
くさか 景子 自民党

逗子市・葉山町(定数1)
近藤 大輔 かながわ県民・民主フォーラム

三浦市(定数1)
石川 巧 自民党

秦野市(定数2)
加藤 ごう 自民党
神倉 寛明 自民党

厚木市(定数3)
山口 貴裕 自民党
さとう 知一 厚木の会
堀江 則之 自民党

大和市(定数3)
藤代 ゆうや 自民党
菅原 直敏 かながわ県民・民主フォーラム
谷口 かずふみ 公明党

伊勢原市(定数1)
渡辺 紀之 自民党

海老名市(定数1)
長田 進治 自民党

座間市(定数1)
芥川 薫 自民党

南足柄市・足柄上(定数1)
杉本 透 自民党

綾瀬市(定数1)
網嶋 洋一 自民党

寒川町(定数1)
山本 哲 自民党

大磯町・二宮町(定数1)
池田 東一郎 県政会

足柄下(定数1)
高橋 延幸 自民党

愛川町・清川村(定数1)
佐藤 けいすけ かながわ県民・民主フォーラム

議会運営委員会

議会の運営、会議規則や委員会条例に関することなどを協議・審査します。

令和4年5月24日現在

委員長	加藤 元 弥(自民党)								
副委員長	浦 道 健 一(立憲民主党・民権クラブ)								
委員	自 民 党	高 橋 延 幸	芥 川 薫	原 聡 祐	細 谷 政 幸	河 本 文 雄	嶋 村 た だ し		
	立憲民主党・民権クラブ	米 村 和 彦	赤 野 た かし	松 本 清					
	公 明 党	佐々木 正 行							
	共 産 党	井 坂 新 哉							
	かながわ県民・民主フォーラム	近 藤 大 輔							
県 政 会	相 原 高 広								

常任委員会

常任委員会は、常設されている委員会で、本会議から付託された議案、請願の審査を行うほか、部局の所管事項に関する調査も行っています。条例によって8つの常任委員会が設置され、議員はいずれか1つの委員会に所属しています(議長は除きます)。

委員名簿

令和4年5月25日現在

区分	委員会	総務政策	防災警察	国際文化観光・スポーツ	環境農政	厚生	産業労働	建設・企業	文教
委員長		高橋 栄一郎 (自民党)	川本 学 (自民党)	栄居 学 (立憲民主党・民権クラブ)	芥川 薫 (自民党)	新堀 史明 (自民党)	綱嶋 洋一 (自民党)	米村 和彦 (立憲民主党・民権クラブ)	小林 大介 (立憲民主党・民権クラブ)
副委員長		亀井 たかつぐ (公明党)	京島 けいこ (かながわ県民・民主フォーラム)	山本 哲 (自民党)	市川 さとし (立憲民主党・民権クラブ)	岸部 都 (立憲民主党・民権クラブ)	武田 翔 (自民党)	神倉 寛明 (自民党)	おざわ 良央 (自民党)
委員	自 民 党	永田 磨梨奈 あらい 絹世 長田 進治 嶋村 ただし 松田 良昭	市川 和広 原 聡祐 梅沢 裕之 土井りゅうすけ 堀江 則之	高橋 延幸 河本文雄 内田 みほこ 森 正明 加藤 元弥	山口 美津夫 石川 巧 山口 貴裕 国松 誠 持田 文男	加藤 ぞう 田中 信次 川崎 修平 桐生 秀昭 牧島 功	大村 悠 細谷 政幸 小島 健一 小川 久仁子	永田 てるじ 渡辺 紀之 柳下 剛 杉本 透 竹内 英明	榊 晴太郎 田中 徳一郎 藤代 ゆうや いそもと桂太郎 杉山 信雄
	立憲民主党・民権クラブ	ためや 義隆 飯野 まさたけ 斉藤 たかみ 作山 ゆうすけ	脇 礼子 青山 圭一 松本 清 たきた 孝徳	菅原 あきひと 古賀 照基	すとう 天信 松崎 淳	須田 こうへい 野田 治美 中村 武人	柳瀬 吉助 石川 裕憲 浦道 健一	佐々木 ナオミ 市川 よし子	望月 聖子 赤野 たかし くさか 景子
	公明党	-	谷口 かずふみ	渡辺 ひとし	佐々木 正行	西村 くにこ	鈴木 ひでし	藤井 深介	小野寺 慎一郎
	共産党	-	-	-	上野 たつや	石田 和子	大山 奈々子	井坂 新哉	君嶋 ちか子
	かながわ県民・民主フォーラム	近藤 大輔	-	曾我部 久美子	-	菅原 直敏	-	-	佐藤 けいすけ
	県政会	池田 東一郎	相原 高広	-	-	-	楠 梨恵子	松長 泰幸	-
	わが町	-	-	-	-	-	北井 宏昭	-	-
	神奈川ネット	-	-	-	佐々木 ゆみこ	-	-	-	-
	横浜瀬谷区の会	-	-	-	-	-	-	田村 ゆうすけ	-
	厚木の会	-	-	さとう 知一	-	-	-	-	-
現員	13	13	12	12	13	13	13	13	
定数	13	13	13	13	13	13	13	13	

常任委員会で質疑された主な項目

総務政策 常任委員会

ナッジ^{*18}の活用、「県のたより」及び「議会かながわ」の印刷用紙の白色度不足に係る対応、かながわ未来共創プラットフォーム、県公報による公告の見直しなどについて質疑を行いました。

防災警察 常任委員会

国民保護に関する取り組み、避難所マニュアル策定指針、水防災戦略、交通死亡事故抑止対策などについて質疑を行いました。

国際文化観光・スポーツ 常任委員会

ねりんピック^{*13}かながわ2022、ウクライナ避難民の受け入れ、観光振興、スポーツ推進計画(エンジョイ・スポーツ! かながわプラン)などについて質疑を行いました。

環境農政 常任委員会

農林畜水産業の物価高騰への対応、大船フラワーセンターの指定管理、省エネルギー対策支援事業、廃棄物の不適正処理の防止等に関する条例などについて質疑を行いました。

厚生 常任委員会

(仮称)当事者目線の障がい福祉推進条例の制定、新型コロナウイルス感染症対策、芹が谷まゆり園等の指定管理、配偶者等暴力対策事業などについて質疑を行いました。

産業労働 常任委員会

県内消費喚起対策事業(かながわPay)、中小企業支援、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金、第11次神奈川県職業能力開発計画などについて質疑を行いました。

建設・企業 常任委員会

盛土対策、急傾斜地崩壊対策、県営水道事業経営計画、PFI^{*19}方式による県営団地の建て替え、県営団地への大学生入居などについて質疑を行いました。

文教 常任委員会

学校給食等の物価高騰への対応、今後の部活動のあり方、新型コロナウイルス感染症への対応、教員不足などについて質疑を行いました。



特別委員会

特定の事件について審査・調査するために、必要があるときに設けられます。

委員名簿

令和4年5月25日現在

委員会 区分	新型コロナウイルス 感染症対策	共生社会推進	安全安心対策	経済・環境対策	次世代育成・ デジタル戦略推進	
委員長	川崎修平 (自民党)	田中信次 (自民党)	おざわ良央 (自民党)	ためや義隆 (立憲民主党・民権クラブ)	神倉寛明 (自民党)	
副委員長	中村武人 (立憲民主党・民権クラブ)	望月聖子 (立憲民主党・民権クラブ)	菅原あきひと (立憲民主党・民権クラブ)	武田翔 (自民党)	高橋延幸 (自民党)	
委員	自民党	大村悠	加藤ごう	榎晴太郎	永田磨梨奈	永田てるじ
		石川巧	山口美津夫	芥川薫	川本学	山口貴裕
		新堀史明	あらい絹世	高橋栄一郎	柳下剛	国松誠
		藤代ゆうや	長田進治	河本文雄	細谷政幸	嶋村ただし
		原聡祐	小川久仁子	小島健一	いそもと桂太郎	松田良昭
		土井りゅうすけ		杉山信雄	森正明	
委員	立憲民主党・ 民権クラブ	飯野まさたけ	脇礼子	すとう天信	佐々木ナオミ	柳瀬吉助
		野田治美	くさか景子	古賀照基	石川裕憲	小林大介
委員	公明党	西村くにこ	谷口かずふみ	佐々木正行	亀井たかつぐ	鈴木ひでし
		共産党	大山奈々子	井坂新哉	-	君嶋ちか子
委員	かながわ県民・ 民主フォーラム	近藤大輔	菅原直敏	-	-	京島けいこ
		県政会	楠梨恵子	池田東一郎	松長泰幸	-
現員	16	13	13	13	13	
定数	16	13	13	13	13	

各特別委員会の所管事項

新型コロナウイルス感染症対策 特別委員会
新型コロナウイルス感染症対策について調査します。

共生社会推進 特別委員会

新しい障がい福祉の取組、特別支援教育、インクルーシブ教育・人権教育、高齢者支援・認知症対策の推進、高齢者・障害者等介護の支援、ねんりんピックかながわ2022、生涯スポーツの推進、多文化共生に向けた取組、ペット・動物との共生に向けた取組、人権男女共同参画社会の推進について調査します。

安全安心対策 特別委員会

地震災害・風水害対策の推進、犯罪の起きにくい地域社会づくり、交通安全対策、都市基盤整備、交通基盤整備、安全・安心な住まいづくり、水道広域化の推進、米軍基地対策について調査します。

経済・環境対策 特別委員会

中小企業・小規模企業の活性化、雇用環境の改善、成長産業の創出・育成、農林水産業の活性化、観光戦略、地方創生の推進、脱炭素社会の実現に向けた取組、資源循環の推進、食品ロス問題について調査します。

次世代育成・デジタル戦略推進 特別委員会

子ども、女性、孤独・孤立に陥っている方への支援、ケアラー・ヤングケアラー支援、子育て支援、児童虐待・いじめ対策、デジタル戦略推進、いのち・未来戦略の取組、大都市制度について調査します。

決算 特別委員会

一般会計、特別会計、公営企業会計の決算を審査します。
※決算認定議案が提出された場合に、設置されます。

議会選出委員等

令和4年
5月25日現在

監査委員

小島健一 (自民党) 作山ゆうすけ (立憲民主党・民権クラブ)

神奈川県内広域水道企業団議会議員

梅沢裕之 (自民党) 持田文男 (自民党)
斉藤たかみ (立憲民主党・民権クラブ)

神奈川県川崎競馬組合議会議員

いそもと桂太郎 (自民党) 嶋村ただし (自民党)
牧島功 (自民党) 浦道健一 (立憲民主党・民権クラブ)

予算委員会

予算及び予算関係議案の審査を横断的かつ多角的に行うために設置されます。
本県議会では、原則として第1回定例会中に開催されます。
ただし、補正予算を審議する必要がある場合、他の定例会においても開催することができます。

令和4年5月25日現在

委員長	柳下剛 (自民党)				
副委員長	赤野たかし (立憲民主党・民権クラブ)		市川和広 (自民党)		
理事	石川巧 (自民党)	岸部都 (立憲民主党・民権クラブ)	藤井深介 (公明党)	井坂新哉 (共産党) 菅原直敏 (かながわ県民・民主フォーラム) 池田東一郎 (県政会)	
委員	自民党	高橋延幸	川崎修平	おざわ良央	芥川薫
		綱嶋洋一	山口貴裕	高橋栄一郎	あらい絹世
委員	立憲民主党・ 民権クラブ	細谷政幸	内田みほこ	長田進治	国松誠
		いそもと桂太郎	嶋村ただし	桐生秀昭	杉山信雄
委員	公明党	松田良昭	堀江則之		
		すとう天信	佐々木ナオミ	柳瀬吉助	野田治美
委員	共産党	古賀照基	青山圭一	斉藤たかみ	市川よし子
		松崎淳			
委員	かながわ県民・ 民主フォーラム	西村くにこ	佐々木正行		
		共産党	大山奈々子		
委員	近藤大輔				

可決された決議 【1件】

- 故安倍晋三元総理大臣を悼み暴力には屈しない決議

可決された決議の全文は
県議会ホームページに
掲載しております。

神奈川県議会 決議 Q検索

<https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/p80118.html>

令和4年第3回定例会・会議等の予定

会期：9月7日から12月19日まで(104日間)

9月7日(水)	議会運営委員会・本会議(知事提案説明)・議案説明会	20日(木)	決算特別委員会
12日(月)	本会議(代表質問)	24日(月)	決算特別委員会
13日(火)	本会議(代表質問)	26日(水)	決算特別委員会
14日(水)	本会議(代表質問)	28日(金)	決算特別委員会
16日(金)	本会議(一般質問)	11月1日(火)	決算特別委員会
20日(火)	本会議(一般質問)	4日(金)	決算特別委員会
22日(木)	本会議(一般質問)	18日(金)	議会運営委員会
26日(月)	議会運営委員会・本会議(一般質問、付託)	22日(火)	議会報告会(共生社会推進特別委員会)
28日(水)	常任委員会(総務政策、防災警察、国際文化観光・スポーツ、環境農政)	25日(金)	議会運営委員会・本会議(知事提案説明)・議案説明会
29日(木)	常任委員会(厚生、産業労働、建設・企業、文教)	30日(水)	本会議(代表質問)
30日(金)	常任委員会(総務政策、防災警察、国際文化観光・スポーツ、環境農政)	12月1日(木)	本会議(代表質問)
10月3日(月)	常任委員会(厚生、産業労働、建設・企業、文教)	2日(金)	本会議(代表質問)
4日(火)	特別委員会	6日(火)	本会議(一般質問)
6日(木)	(予算委員会)	7日(水)	議会運営委員会・本会議(一般質問、付託)
7日(金)	常任委員会(全委員会)	9日(金)	常任委員会(総務政策、防災警察、国際文化観光・スポーツ、環境農政)
12日(水)	決算特別委員会	12日(月)	常任委員会(厚生、産業労働、建設・企業、文教)
13日(木)	議会運営委員会	13日(火)	特別委員会
14日(金)	議会運営委員会・本会議(採決)	14日(水)	常任委員会(全委員会)
17日(月)	決算特別委員会	16日(金)	議会運営委員会
18日(火)	決算特別委員会	19日(月)	議会運営委員会・本会議(採決)

※議会の日程は、変更される場合があります。※最新の日程と開会時刻は、県議会ホームページでご覧いただくか、議会局までお問い合わせください。

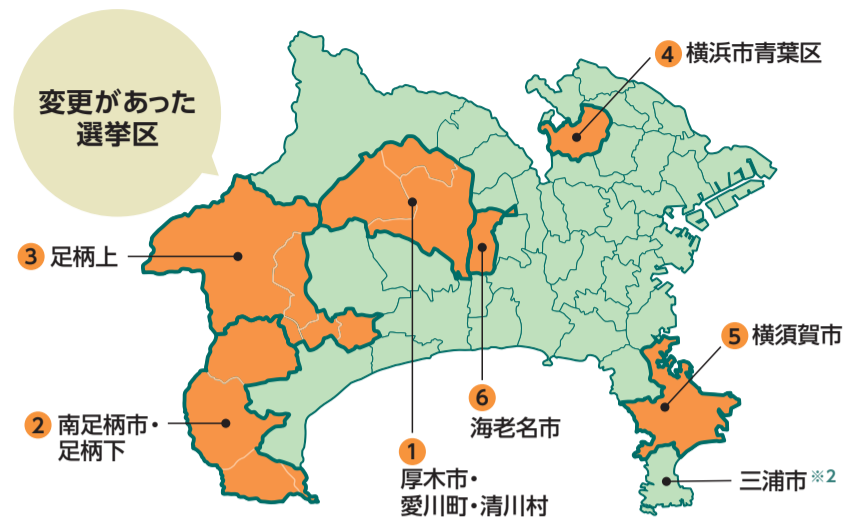
III 次の県議会議員一般選挙(令和5年春の統一地方選挙)から変更されます III

「神奈川県議会議員の定数、選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例案」が令和4年5月20日に可決・成立しました。

南足柄市・足柄上選挙区の合区を見直し、南足柄市、箱根町、真鶴町及び湯河原町の区域を合わせた区域をもって1選挙区とし、中井町、大井町、松田町、山北町及び開成町の区域を合わせた区域をもって1選挙区とし、また、厚木市、愛川町及び清川村の区域を合わせた区域をもって1選挙区とし、それぞれの選挙区の名称と定数※1を定めました。また、横浜市青葉区、横須賀市及び海老名市の選挙区において定数を改めました。

同条例は、令和4年5月31日に公布され、次の県議会議員一般選挙(令和5年春の統一地方選挙)から施行されます。

※1 各選挙区において選挙すべき議員の数については「定数」と表記しています。



名称・区域・定数の変更等があった選挙区

これまで

名称	区域	定数
厚木市選挙区	厚木市	3人
愛川町・清川村選挙区	愛川町、清川村	1人



令和5年春の統一地方選挙から

名称	区域	定数
1 厚木市・愛川町・清川村選挙区	厚木市、愛川町、清川村	3人

名称	区域	定数
南足柄市・足柄上選挙区	南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町	1人
足柄下選挙区	箱根町、真鶴町、湯河原町	1人



名称	区域	定数
2 南足柄市・足柄下選挙区	南足柄市、箱根町、真鶴町、湯河原町	1人
3 足柄上選挙区	中井町、大井町、松田町、山北町、開成町	1人

※2 三浦市選挙区(定数1)は、公職選挙法第271条の規定に基づく特例の選挙区として存置しています。

定数の変更があった選挙区

名称	これまで	令和5年春の統一地方選挙から
4 横浜市青葉区選挙区	3人	4人
5 横須賀市選挙区	5人	4人
6 海老名市選挙区	1人	2人

議案と各会派の賛否

第2回定例会

(会派名：左から 自民党、立憲民主党・民権クラブ、公明党、共産党、かながわ県民・民主フォーラム、県政会、わが町、神奈川ネット、横浜瀬谷区の会、厚木の会)

○は賛成×は反対

議案の分類	議案名	審議結果	自民	立憲	公明	共産	民主	県政	わが	神奈	瀬谷	厚木	備考
令和4年度補正予算(2件)	一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	県営住宅事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
条例の一部改正(17件)	神奈川県議会議員の定数、選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名
	地方税法第37条の2第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	神奈川県議会議員及び神奈川県知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	住民基本台帳法施行条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	神奈川県局設置条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	収入証紙に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名
	収入証紙に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	神奈川県手数料条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名
	神奈川県手数料条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名
	神奈川県廃棄物の不適正処理の防止等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	民生委員定数条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	神奈川県地域医療医師修学資金貸付条例	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	神奈川県立の高等学校等の設置に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	神奈川県暴力団排除条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	神奈川県道路交通法関係手数料条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
	職員の育児休業等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名
契約(1件)	工事請負契約の締結(警察本部庁舎無停電電源装置更新工事請負契約)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名	
その他(8件)	専決処分(神奈川県県税条例等の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名	
	動産の取得	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名	
	指定管理者の指定(大船フラワーセンター)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名	
	指定管理者の指定(三浦しらとり園)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名	
	指定管理者の指定(芹が谷やまゆり園)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名	
	指定管理者の指定(津久井やまゆり園)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名	
	神奈川県道路公社定款の変更	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠席者等7名	
地方独立行政法人神奈川県立病院機構中期計画の変更の認可	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名		
人事(3件)	監査委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	人事委員会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名	
	公安委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等7名	
諮問(1件)	退職手当に関する処分に対する審査請求	棄却すべき旨答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名	